

令和7年度 藍住北小学校 学校評価アンケート【児童アンケート】

※児童アンケート分析結果

◎ 子どもが肯定的に感じている点

- ・学校は楽しい
- ・先生は分かりやすく教えてくれる
- ・友だち関係・安心感
- ・相談できる人がいる

➡ 学校生活の基盤は安定しています

◆ 気になる低下傾向

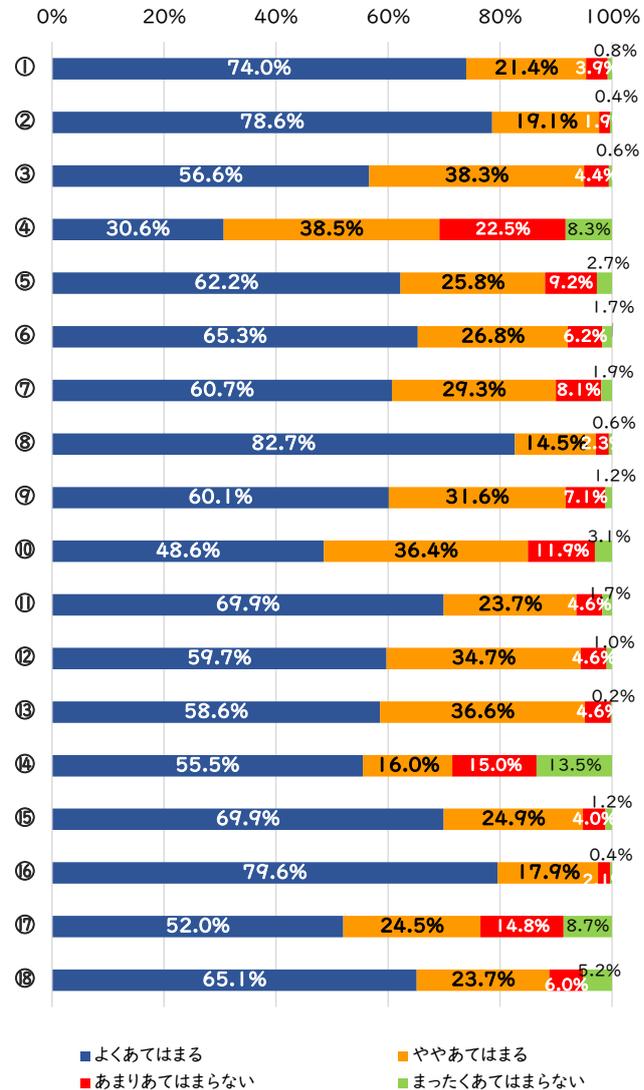
- ・自分の考えを公表できている(④)
- ・読書・読み聞かせが楽しい(⑤)
- ・外遊び・体力面(⑭)
- ・あいさつ(⑩)

➡ 「受け身にならず表現する力」「主体的活動」の弱まりがうかがえます

肯定的回答(あてはまる・ややあてはまる)割合の変化

評価項目	R5年度	R6年度	R7年度	R6との比較
① 学校は楽しい	96.7%	96.8%	95.4%	-1.4% ↓
② 先生は、勉強をわかりやすく教えてくれる	98.0%	98.4%	97.7%	-0.7% →
③ 授業中、先生や友だちの話をしっかり聞いている	95.3%	95.9%	95.0%	-0.9% →
④ 授業中、自分の考えを公表できている	69.9%	70.6%	69.2%	-1.4% ↓
⑤ 読書や読み聞かせの時間は楽しい	92.2%	92.8%	88.1%	-4.8% ↓
⑥ 学校外の見学や体験活動をしたり、地域の人に話を聞いたりすることは楽しい	94.7%	94.3%	92.1%	-2.2% ↓
⑦ 家では、ほぼ毎日学習している(宿題も含む)	89.2%	87.6%	90.0%	2.4% ↑
⑧ 友だちは、やさしくしてくれている	96.2%	97.1%	97.1%	0.0% →
⑨ だれとでもなかよくしている	93.1%	93.9%	91.7%	-2.2% ↓
⑩ あいさつを進んでできている	87.2%	86.2%	85.0%	-1.2% ↓
⑪ 相談できる先生や友だちがいる	94.3%	94.4%	93.6%	-0.8% →
⑫ 学校のきまりをよく守っている	95.6%	95.7%	94.4%	-1.3% ↓
⑬ そうじの時間はまじめに活動している	95.6%	93.5%	95.2%	1.6% ↑
⑭ 業間や昼休みは元気に外で遊んでいる	74.1%	74.0%	71.5%	-2.5% ↓
⑮ 給食をおいしく食べている	94.7%	95.3%	94.8%	-0.5% →
⑯ 交通ルールを守って登下校できている	98.5%	97.7%	97.5%	-0.2% →
⑰ テレビやゲームは時間をきめている	76.8%	75.6%	76.5%	0.9% →
⑱ 携帯電話やインターネットを使うときは、お家の人ときめたルールを守っている	85.9%	88.3%	88.8%	0.5% →

R7年度児童アンケート結果



※重点課題と今後の改善方策

【重点課題①】読書活動の充実

児童アンケートだけでなく保護者アンケートにおいても、『読書習慣』や『読書の楽しさ』に関する評価が前年度より低下している。

[改善方策]

- ・朝読書や読み聞かせの時間を継続し、学年の実態に応じた取組を工夫する。
- ・図書委員会活動や学校図書館の活用を通して、読書への関心を高める。
- ・週末読書の取組を継続し、無理のない形で読書に親しむ機会を広げる。

【重点課題②】主体的に考え、表現する力の育成

「自分の考えを公表できている」と感じている児童の割合が伸び悩んでいる。

[改善方策]

- ・授業において、ペア・グループ活動を取り入れ、安心して発言できる場を設定する。
- ・発表の形を多様化し、一人一人が参加できる授業づくりを進める。
- ・児童の努力や考えを認め、自己肯定感を高める指導を継続する。